



水泳指導民間活用事業による授業が始まりました

学校における水泳授業は、天候不順や猛暑による熱中症予防などにより、近年、計画的な実施が困難な状況となっています。こうしたことから、安全・安心な環境の中で、年間を通じて安定的に水泳授業を実施していくこと及びその検証を目的に、民間屋内プール施設を活用した水泳指導の試行を始めました。水泳授業は、施設所属の専門指導員が指導にあたり、教員等は、指導の補助や評価を行い、子どもたちが安全・安心に泳力を身に付けられるよう実施します。

5月・6月は、光華小の子どもたちが民間屋内プールで水泳の授業を行いました。1・2年生は、水に慣れたり、潜ったり浮いたり、3・4年生は、け伸びやばた足で浮いたり泳いだりしました。5年生は、クロールや平泳ぎなどの泳ぎ方を練習しました。



民間屋内プールには、広さや深さの違う大・小2種類のプールがあり、泳力に応じた取組を3グループに分かれて行うことで、一人一人楽しく活動することができています。また、室内プールのため、雨の日でも天候の影響を受ける事なく水泳の授業を行うことができています。

7月～12月には、光華小の6年生とつじが丘小の子どもたちも民間屋内プールで水泳の授業を行う予定です。

☆詳しくは、指導課へ

田中小学校自閉症・情緒障害固定学級の開設

特別な支援を必要とする児童への教育を一層充実させるため、令和6年4月に田中小学校に自閉症・情緒障害固定学級を新たに開設します。

●対象は、自閉症や情緒障害等のある児童です

「自閉症・情緒障害特別支援学級」は、知的障害特別支援学級とは異なり、自閉症や発達障害等の特性により日常的な支援が必要なお子さまを対象とした学級です。小集団の中で、通常の教科学習や、社会性、対人関係スキルを身につける「自立活動」を学びます。

●児童は毎日「自閉症・情緒障害特別支援学級」に通います

すべての市立小学校に設置している特別支援教室は、在籍する通常の学級から週に2時間程度通い、指導を受けます。一方、「自閉症・情緒障害特別支援学級」はその特別支援学級に在籍し、毎日通い、1日を過ごします。児童は、原則として保護者の送迎で通学します。

●通学区域が定められます

田中小学校自閉症・情緒障害特別支援学級の通学区域は、以下のとおりです。
光華小・成隣小・田中小・拝島第一小・拝島第二小・拝島第三小

☆詳しくは特別支援教育係(Tel 042-519-2290)へ

コミュニティ・スクールが3校で始まりました

昭島市では令和5年6月より、武蔵野小、つじが丘小、瑞雲中の3校がコミュニティ・スクールになりました。コミュニティ・スクールは、保護者や地域住民等の代表者による学校運営協議会を設置し、一定の権限と責任をもって学校運営に参画する仕組みです。この仕組みにより、保護者や地域の皆様の学校に対する様々な意見やニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させることができます。

3校の実施状況を踏まえて、この制度の展開について検討してまいります。今後も、子どもたちのために家庭・学校・地域が一体となって、より良い教育環境の実現ができるよう、努めてまいります。

☆詳しくは、指導課へ

「未来をひらく」発表会を開催

「青少年とともにあゆむ都市宣言」の趣旨に伴い、この宣言の精神を実践活動につなげていくための、小・中学生による発表会です。

- 第1部 第11回中学生スピーチコンテスト
- 第2部 第41回子どもの主張意見文コンクール
- ◇日 時 9月9日(土)午後1時～午後3時
- ◇場 所 市役所市民ホール

☆詳しくは、指導課へ